



社協



第145号

2023.1.1

社会福祉法人酒々井町
社会福祉協議会

このマークは社会福祉協議会
全国共通のシンボルマークで
す。手をとりあって、明るい
しあわせな社会を建設する姿
を表現しています。

〒285-0922 酒々井町中央台4-11 TEL:043-496-6635 FAX:043-496-5245
e-mail:info@shisuisyakyo.or.jp URL:https://shisuisyakyo.or.jp

法人化
40周年
記念

第7回酒々井町社会福祉大会

しずい健康ふくしフェスティバル



11月13日(日)、プリミエール酒々井文化ホールにおいて、第7回酒々井町社会福祉大会を開催しました。

この大会は、社会福祉協議会が昭和57年に法人化し、令和4年に40周年の節目を迎えたことを記念して開催したものです。

今大会はコロナ禍のため、規模を縮小し、「社会福祉大会」としては表彰式のみとして「しずい健康ふくしフェスティバル」と同日合併開催で行いました。

式典では、多年にわたり社会福祉事業等にご尽力をいただきました33名に会長表彰を、また、多額のご寄附をいただいた11名と2団体には会長感謝状を贈呈し、感謝の気持ちを表しました。

また、しずい健康ふくしフェスティバルでは、人権ポスター展優秀作品の表彰やパネルディスカッションでは第3期酒々井町地域福祉計画等策定委員会の松山毅委員長をコーディネーターとし、アドバイザーの赤堀久里子氏を迎え、パネラーの福井佐智子委員、大西眞典委員、山近勉委員から各部会の取り組みについての説明や意見交換を行いました。最後にハート体操を行い終了となりました。



各団体の代表受賞者へ会長表彰状の贈呈



会長感謝状の贈呈



パネルディスカッション

- 【会長表彰】
 - ・民生委員児童委員
 - ・大西 眞典 ・木村 利美
 - ・清水 啓子
- 【保護司会】
 - ・園部由美子
- 【給食サービス「菜のはな会」】
 - ・重光 節子 ・椎名美恵子
 - ・春木 一重 ・北村恵美子
 - ・小坂加津江 ・富田 まつ
 - ・渡辺 和枝 ・渡辺 トヨ
 - ・布野 洋子 ・小林 範子
 - ・君嶋多美子
- 【手話を学ぶ会「仲間」】
 - ・吉田千穂子 ・池田 良子
 - ・椎名 セツ
- 【更生保護女性会】
 - ・浦壁 京子
- 【手話ダンス「しずい」】
 - ・山崎 歌子 ・多見八千子
- 【社会福祉事業功労者】
 - ・松山 毅
- 【社会福祉法人 鼎】
 - ・(故)鎌田 行平
 - ・杉山 修
- 【赤十字奉仕団】
 - ・京増 廣子 ・荒 智子
 - ・梅澤 波葉 ・石田 映子
- 【単位老人クラブ】
 - ・若林千代子
- 【母子寡婦福祉会】
 - ・神谷 フミ ・佐藤 里奈
- 【社会福祉協議会】
 - ・門脇 尚樹
- 【社会福祉協議会職員】
 - ・河合智恵美
- 【会長感謝】
 - ・酒々井町文化協会
 - ・(故)藤崎 光男
 - ・学校法人堀口学園昭苑こども園
 - ・(故)京増 さく
 - ・(故)相川 文子
 - ・(故)山内智香子
 - ・日笠 昌枝
 - ・中澤美代子
 - ・田川恵美子
 - ・(故)秋葉佳津子
 - ・志摩廉二郎
 - ・鈴木 潤一
 - ・古川 隆一

善意のご寄附
ありがとうございます
ごさいました

(敬称略・順不同)

▽酒々井パソコン・クラブ	2万2千110円
▽手話を学ぶ会「仲間」	2万1千641円
▽シルバードンディ1	1万円
▽稲葉節子	1万円
▽酒々井町婦人会	5千円
▽山内千枝	5千円
▽匿名9件	4万9千290円
合計	12万3千411円

(R4年9月30日、R4年12月8日受付分)
(二部広報ニューしずい再掲)

社会福祉協議会	ふれ愛タクシー
1月4日(水)から	1月4日(水)から



会長 斉藤 廣

謹賀 新年

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より地域福祉事業を進めるにあたり、皆様方から頂きました温かいご支援とご協力に対し、深く敬意と感謝を申し上げます。

コロナ禍となつてから約三年が経過し、福祉事業を継続するうえで以前にはない対応が強いられています。昨今は行動制限の緩和とともに表面上はコロナ禍前に戻りつつあるように思われますが、いまだその余波は続いている状況です。

地域福祉においては、感染症の影響により様々な事業を創意工夫しながら進め、少しでも明るい笑顔を取り戻すことができるよう地域の課題をとらえ、生活困窮者や高齢者への支援など、事業の継続に努めてきたところです。

酒々井町においては、老年人口の増加と現役世代の減少が進み、様々なニーズへの対応が大きな課題となっています。包括的支援と協働の推進による「地域共生社会」の実現をめざし、地域での支え合いを進めることが最も重要となっています。

さて、このような中、社会福祉協議会は、「第2期酒々井町地域福祉活動計画」が最終年度を迎え、「第3期計画」の策定に向けた作業を進めており、地域福祉推進のため行政や専門機関、地域住民や福祉活動団体など、それぞれが連携し合い、地域や組織の枠を超えた仕組みを作ることに、助け合うことができるよう引き続き努力してまいります。

また、社会福祉協議会が地域福祉の中心的な担い手として、行政をはじめ他の関係機関とも密接な関係を保ちながら様々なニーズに対応したサービスの向上に努めます。

そして、コロナ禍を踏まえ、SDGSの視点も取り入れながら町民一人ひとりが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる福祉の町づくりに皆様とともに取り組んでまいります。本年も平穏な日常が早期に帰ることを願い、明るい地域社会実現のため、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年も皆様にとりまして、より良い年となりますようご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

謹んで新春のお慶びを申し上げます

社会福祉法人
酒々井町
社会福祉協議会

会長 斉藤 廣

副会長

高橋 昌司
福田 喜一郎

理事

越川 和哉
京増 恒

御園生 浩士

藤崎 美津江

小池 秀和

大西 眞典

河合 智恵美

松本 眞吾

岩井 照夫

門脇 尚夫

高石 直美

監事

事務局職員一同



赤い羽根共同募金運動キャンペーン

ご協力ありがとうございました

10月3日(月)、町内2か所の駅頭で赤い羽根共同募金運動の街頭募金を5年ぶりに実施しました。新型コロナウイルス感染防止の為、呼びかけはCDで行う等小規模の活動になりましたが、多くの方が足を止め、協力してくださいました。



また、10月19日(水)には、大室台小学校で福祉教育の一環として募金活動を実施しました。学校生活委員の皆さんが校門に立って通学してくる児童の皆さんに元気な声で呼びかけを行いました。

活動場所を提供いただいた皆さま、協力して下さった酒々井小学校・酒々井中学校・東京学館高等学校の皆さま、ありがとうございました。



赤い羽根共同募金運動 歳末たすけあい募金運動

各区・自治会等の皆さまには、令和4年10月1日から実施している赤い羽根共同募金運動に、ご理解、ご協力をいただき、ありがとうございました。ご協力いただいた募金は翌年度に千葉県共同募金会から県内の福祉施設や社会福祉協議会の地域福祉、在宅福祉の充実など広く社会福祉事業に活用されます。

なお、今年度の赤い羽根共同募金運動は令和5年3月31日まで活動を行っていますので、引き続きご協力をお願いします。

また、12月に実施した歳末たすけあい募金は町内在住の75歳以上の一人暮らし世帯へおせち料理の配布、歳末相談事業、町内の福祉施設や福祉団体への助成に活用させていただきました。

多くのあたたかいご協力、ありがとうございました。



千葉県共同募金会
イメージキャラクター
「びわびよ」

サービス付き高齢者向け住宅 ~ご高齢者のための賃貸住宅です~

Solcias ソルシアス佐倉

ご自身の目でお確かめ下さい

- 京成佐倉駅徒歩4分
- 24時間介護スタッフ常駐
- お元気な方も介護の必要な方もご入居できます

☎0120-83-7070

住所/佐倉市宮前3-15-1

事業主体/株式会社JALUXトラスト



ご見学承ります

広告

『暮らし』や『仕事』のことで困ったら..

さかえ・しずい ワーク・ライフサポートセンター

仕事探し、家計・借金、住まい、ひきこもり..
ひとりで悩まないでご相談ください。ご自宅へ訪問もいたします

☎043-308-6332

9:00~17:00(土日祝除く)相談無料・秘密厳守
〒285-0837 千葉県佐倉市王子台4-28-12T 第一ビル2階
【千葉県委託生活困窮者自立支援事業】



広告

あしす コーナー



ボランティアグループのクリスマス

各ボランティアグループで、12月のクリスマスにあわせた様々なイベントや活動が行われました。

ふれあいサロン「かざぐるま」では、大きなクリスマスツリーへの飾りつけを参加者の皆さんとボランティアで協力して行い、とても豪華なツリーが完成しました。

参加者の皆さんは「クリスマスらしいことができてよかったです」と話されていました。

手話を学ぶ会「仲間」では、クリスマス会としてビンゴゲーム、手話ソング等を行いました。久しぶりの方の参加もあり、寒さやコロナ禍を感じないくらい素敵な時間と笑顔が会場にはありました。また、10月に出席したフリーマーケットの収益金を社会福祉協議会に寄付していただきました。



手話を学ぶ会「仲間」から社協への寄付



ふれあいサロン「かざぐるま」クリスマスツリーへの装飾とサンタ帽を被ったボランティアさんと参加者



大切な人を守るために！

救急法講習会

10月19日(水)、日本赤十字社千葉県支部酒々井町分区及び酒々井町ボランティア協議会の共催で、「救急法講習会」が開催されました。

当日は9名の参加があり、町の赤十字奉仕団員2名のお手伝いをいただき、日赤千葉県支部の室谷淑子指導員による講習を受けました。



圧迫に必要な心肺蘇生法、スピードが求められるAEDの体験。どちらも最初は「大変」といった声が聞かれましたが、皆さん熱心に取り組んでいました。

明るい社会づくりポスター展

明るい社会づくり推進協議会では、町内の小・中学校の協力を得て、「明るい社会づくりポスター展」を開催しています。

このポスター展は、絵を通して子供たちが社会を広く見つめ、「社会のためにになりたい」「思いやりの深い人間になりたい」「人のためになりたい」といった啓発の心を宿してほしいという願いを込めて行っています。



給食サービス「菜のはな会」配食ボランティア会員募集

給食サービス「菜のはな会」では75歳以上で食事の支度等が困難な方を対象に調理ボランティアがお弁当を作り、配食のボランティアが安否確認を兼ねて手渡しでお弁当をお配りしています。



配達前の準備作業

現在、お弁当を配達していただくボランティアを募集しています。

興味がある方はぜひ社会福祉協議会までご連絡ください。

【活動日時】 毎月第1、3、4木曜日(原則、月3回)

【活動条件】 自身の車を使って配達できる方

【会費】 千円(年額)



傾聴講座のお知らせ

「傾聴」を身につけ、「聞き上手」になってみませんか？

【開催日時】 1月25日(水) 10時～12時

【場所】 中央公民館 講堂

【対象】 町内在住在勤の方

【講師】 NPO法人

【内容】 ぬくもりホットライン 傾聴についての講義、簡単な実技等

【定員】 20名(先着順)

【参加費】 無料

【主催】 酒々井町ボランティア協議会

【申込期限】 1月18日(水)

【申し込み・問い合わせ】 電話、

もしくは右記のQRコードからお申込みください。

※開催にあたっては、感染症対策を徹底して実施します。



令和5年度ボランティア登録および保険更新のお知らせ

ボランティア保険に加入されている個人および団体の補償期間は3月31日までとなります。継続して活動される場合は、3月末日までに翌年度のボランティア登録および保険加入の手続きが必要となります。

ついては、2月中に必要書類を郵送しますので、3月16日(木)までに提出をお願いします。

なお、新規に登録される団体および個人の方についても、社会福祉協議会へご連絡ください。

また、災害ボランティア保険についても3月31日で補償期間が終了となります。4月以降に被災地のボランティア活動を希望される方は再度加入手続きが必要です。

身近なお仕事のお手伝い
シルバーは安全・安心・安価です

お仕事依頼と会員募集中

(60歳以上で働く意欲のある方)

(公社) 酒々井町シルバー人材センター

☎043-496-4077 (土、日、祝日を除く)

URL <http://www.shisui-silver.jp/>



広告

あらゆる印刷から看板・ホームページまで



山本印刷株式会社

イメージをカタチに

TEL.0476 (35) 2293 FAX.0476 (35) 2497

〒286-0124 千葉県成田市畑ヶ田765

広告

ご家庭に眠っている食品大集合! 「第32回フードドライブ」

ご家庭で不要な食品があればご寄付をお願いします。いただいた食品は「フードバンクちば」によって、支援団体などを通じて福祉施設や生活に困窮している方に配るほか、社会福祉協議会でも必要としている方に配布いたします。

期間 1月16日(月)～2月28日(火)

受付窓口 社会福祉協議会

寄付いただきたい食品

- 穀類 (お米、乾麺類、パスタ等)
- ※お米は令和3年・令和4年度産に限ります。(玄米可)
- 保存食品 (缶詰、瓶詰等) ○インスタント食品、レトルト食品
- 乾物 (のり、豆など) ○ギフトパック (お歳暮、お中元等)
- 調味料各種、食用油 ○飲料 (ジュース、コーヒー、お茶等)

※注意いただきたい点

- ・賞味期限が明記され、かつ2ヶ月以上あるもの
- ・常温で保存が可能なもの ・未開封であるもの
- ・破損で中身が出ていないもの
- ・アルコール類は受付けていません

問い合わせ フードバンクちば

☎043(301)4025 URL: <http://foodbank-chiba.com>



赤十字のつどい 東部ブロック大会

11月20日(日)、千葉県赤十字奉仕団令和4年度「赤十字のつどい」東部ブロック大会が多古町で開催され、町の奉仕団員4名が参加しました。この大会は、千葉県の東部に位置する16の市町が集まり、奉仕団としての資質向上と東部地区奉仕団の連携を強め、地域の赤十字活動の推進を図ることを目的として、各市町が持ち回りで毎年開催されています。

当日は、「日本赤十字社法制定50年の歩み」のDVD鑑賞と「東日本大震災から考える赤十字」と題した講演、地域包括支援センターの保健師による「介護予防と社会参加」のお話しと健康維持のための体操が行われ、皆さん熱心に聴いていました。

また、会場には各市町の奉仕団が作成した活動紹介のポスターが掲示され、地域ごとに特色のある活動が行われていて、今後の参考になる活動が多く見られました。

参加いただきました奉仕団員の皆さんお疲れ様でした。



酒々井で広がる思いやりの輪

～赤い羽根共同募金配分事業～

「コロナ禍だからこそ、地域の優しさやつながりを大切にしたい」そんな思いから始まった2つの事業を紹介します。

●心をつなぐ年賀状●

歳末たすけあい配分事業でおせちをお配りした皆さまに、手作りの年賀状を送りました。裏面は有志のボランティアさんにより、1枚1枚ていねいに塗られたイラストとコメントが添えられています。(対象者：町内在住75歳以上のひとり暮らし世帯の方でおせちの申し込みをされた方)



●フードパントリー in しずい●

町民の皆さまからいただいたお米を配布する「フードパントリー in しずい」を今年度も開催しました。児童扶養手当を受給されているひとり親家庭の皆さまを対象に行い、先着50名にお菓子のつかみ取りとお米5kgを配布しました。

この事業には、成田市農協酒々井支所様にお米の精米と袋詰めのご協力をいただきました。ありがとうございました。



生活支援員を募集します

～日常生活自立支援事業～

高齢の方や知的・精神に障がいのある方などの自宅や施設を定期的に訪問し、安心して生活できるように生活費のお届けや利用料の支払いなどをお手伝いする生活支援員を募集します。



【支援内容】

- ・福祉サービスの利用に関する相談
- ・利用料の支払いや生活費の払い戻し等の手続き

【応募要件】

- ・20歳以上、概ね70歳未満の方
- ・ボランティア活動や福祉に関心があり、平日の月1回程度活動の出来る方(資格や経験は問いません)
- ・普通自動車運転免許をお持ちの方
- ※現任の民生委員や訪問介護員は除きます。
- ※生活支援員として活動していただくにあたり、千葉県社会福祉協議会が実施する生活支援員養成研修(1日間)を受講していただきます。

酒々井町母子寡婦福祉会 (白ゆり会)お花販売

12月6日(火)毎年恒例で実施している白ゆり会による鉢花(シクラメン等)の販売を行いました。

色鮮やかなシクラメンはお部屋の中を明るくしてくれて心が弾みます。ガーデンシクラメンは寒さに強く、これからの季節の寄せ植えにと大変人気がありました。

購入いただきました皆さま、ありがとうございました。



「歳末たすけあい募金配分金助成事業」

親子クリスマス会

12月18日(日)白ゆり会(母子寡婦福祉会)が主催する「親子クリスマス会」を3年ぶりに開催しました。

コロナ禍ではありましたが3組の親子、役員でクリスマスモードあふれるホテルで美味しい料理を囲み、子育てに関する意見交換や先輩役員の方からのアドバイスをいただき楽しい時間を過ごすことができました。



【申し込み・問い合わせ】酒々井町社会福祉協議会 ☎043(496)6635